社会資本総合整備計画　　防災・安全交付金

令和05年08月29日

計画の名称	下水道整備による快適で安らぎに満ちた仙台市のまちづくり（防災・安全）（重点計画）		
計画の期間	令和０３年度　～　令和０７年度　(5年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	仙台市		
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	20,569	A	20,561	B	0	C	8	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0.03	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R3当初）	（R5末）	（R7末）
1	①浸水被害を軽減するため、10年確率降雨に対応する雨水排水施設整備率を36%（R3年度当初）から38%（R7年度末）に向上する。			
	①10年確率降雨対応雨水排水施設整備率 整備済み面積（ha）/事業計画面積（ha）	36%	%	38%
2	雨水ポンプ場について、ストックマネジメントに基づく改築の実施により、ライフサイクルコストを18億円／年縮減する。			
	②計画期間における各年度のライフサイクルコスト	0億円／年	億円／年	18億円／年

備考等	個別施設計画を含む	△	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○

仙台市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業　A07-001（雨水ポンプ場改築）、A07-002（浸水被害軽減対策事業）

案件番号：　0000522195

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	仙台市	直接	－	ポンプ場	改築	雨水ポンプ場改築	新田東雨水，蒲生雨水，苦竹雨水，今泉雨水，庄松雨水，西原雨水，扇町雨水，鶴巻，東郡山雨水，落合雨水等13箇所	仙台市	■	■	■	■	■	1,095		策定済
	A07-002	下水道	一般	仙台市	直接	－	管渠（雨水）	新設	浸水被害軽減対策事業	仙台駅西口，仙台駅東口，日の出町一丁目，日の出町三丁目，福住・仙石地区に係る雨水管整備，排水ポンプ車購入等	仙台市	■	■	■	■	■	15,945	2.76	策定中
	A07-003	下水道	一般	仙台市	直接	－	管渠（汚水）	新設	汚水幹線整備（合流改善）	中央第４号幹線，名取川左岸幹線・長町準幹線	仙台市		■	■			2,024	1.45	－
	A07-004	下水道	一般	仙台市	直接	－	ポンプ場	新設	汚水ポンプ場整備（合流改善）	諏訪町ポンプ場	仙台市		■	■			1,497	1.45	－
											小計						20,561		

案件番号： 0000522195

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						20,561		

案件番号： 0000522195

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	仙台市	直接	－	－	－	自助による大雨対応の啓発	大雨に対する市民の自主的対策の周知・啓発	仙台市	■	■	■	■	■	5		－
		下水道フェア，パンフレット等を通じ，未整備地区や浸水危険性のある地区等において，浸水に対する自助対応力を高めることにより，雨水整備が進むまでの間，浸水被害を軽減することができる。																	
	C07-002	下水道	一般	仙台市	直接	－	－	－	雨水流出抑制施設補助	雨水流出抑制施設補助	仙台市	■	■	■	■	■	3		－
		自助による雨水流出抑制施設設置を補助することにより，市民も参加して安心・安全，快適な暮らしを実現できる。																	
											小計						8		
											合計						8		

案件番号： 0000522195

交付金の執行状況

（単位：百万円）

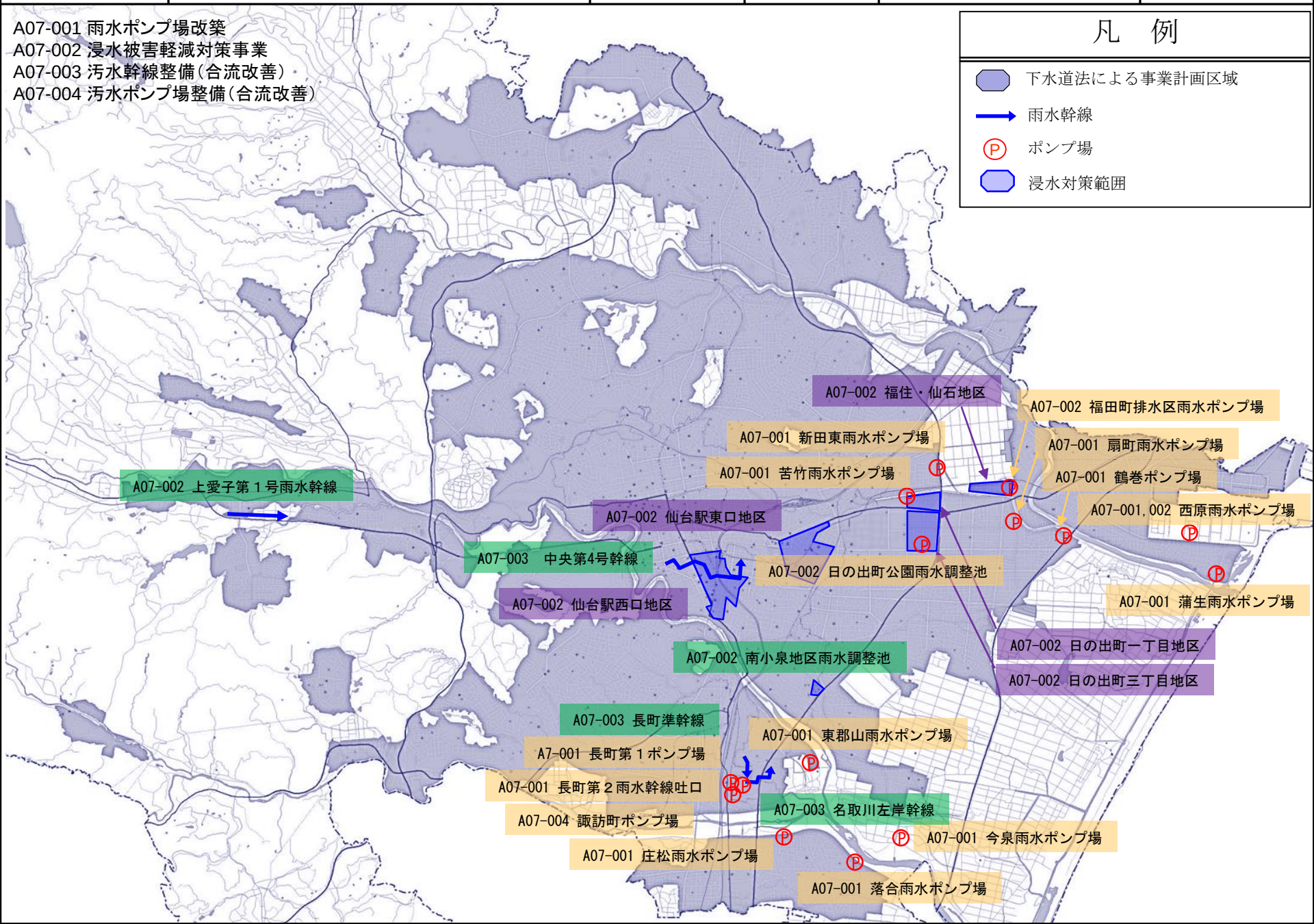
	R03	R04			
配分額（a）	358	1,573			
計画別流用増△減額（b）	0	0			
交付額（c=a+b）	358	1,573			
前年度からの繰越額（d）	0	302			
支払済額（e）	56	649			
翌年度繰越額（f）	302	1,226			
うち未契約繰越額(g)	0	16			
不用額（h = c+d-e-f）	0	0			
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	0	0.85			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 下水道整備による快適で安らぎに満ちた仙台市のまちづくり（防災・安全）（重点計画）

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性	
①上位計画等との整合性が確保されている。	○
I.　目標の妥当性	
②地域の課題に対応している。（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II.　計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
②定量的指標が明瞭である。	○
II.　計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
④十分な事業の効果が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性	
①計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
②定期的に計画の進捗を確認する予定である。	○

案件番号：0000522195

計画の名称	下水道整備による快適で安らぎに満ちた仙台市のまちづくり（防災・安全）（重点計画）				
計画の期間	令和3年度～令和7年度（5年間）	交付対象	仙台市	重点配分対象の該当	○

A07-001 雨水ポンプ場改築
A07-002 浸水被害軽減対策事業
A07-003 汚水幹線整備（合流改善）
A07-004 汚水ポンプ場整備（合流改善）